

# あかしんぶん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21  
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500  
<http://www.handa-cp.co.jp>

## 新シリーズ ヒューマンライフ

# 『新・現代家庭考』就職 —自分ドラマつくろう— (127) 岡田清治



### ■プロフィール

著者：岡田清治 (おかだ・せいじ)

1942年生まれ ジャーナリスト(編集プロダクション・NET108代表)

著書に『高野山開創千二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』

『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リオンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。  
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。  
FAX: 0569-34-7971 メール: [takamitsu@akai-shinbunten.net](mailto:takamitsu@akai-shinbunten.net)



【写真】ホテイアオイの群生する風景(著者撮影)

### ドラマは続く

るり子が書斎に入るなり、声を荒げながら「コロナの感染拡大が恐ろしいですね」と報告した。

「そのようだね」

「デパ地下でもクラスターが発生しているといますから、この感染爆発はとこまで続くのでしょうか」

「政府はワクチン接種が広まったらと説いている。それまでは外出を自粛しなさいと忠告しているが」

「自粛だけでは進歩がないですね」

「これまで国民にはいろいろ指示してきたが、政府も専門家からも医療従事者に対する要望はほとんどしてこなかった。コロナ禍が災害だという段階になつて、分科会からあらゆる医療従事者に対して強制的にコロナ患者に対応するように政府に申し入れた」

「いまでは自宅療養者が大変増え、急変に対応できず、亡くなる人もおられますね」

「そうなんだ。そこまできても政府は動くことしないのだ」

「コロナに加えて、大雨の被害が大変ですね」

「この天候は異常だね。どうも日本の気温は欧米に比較して高いように思うね。ラジオで毎晩、世界中の気温を報告しているが、とくにヨーロッパと比較高い印象だね」

「でも、ドイツでの洪水、トルコなどの山火事を見ていますと、異常気候は世界で起っていますね」

「そうだな。ところで友人からきたメール、見るかい」

「ぜひ、お願いします」

「ワクチン狂想曲(薬を10錠飲むよりも、心から笑った方がずっと効果がある・アンネ・フランク)」

ワクチンという言葉に耳にしないう日は、いつくるのだろうか。毎日のようにワクチン接種率の数字を見ながら、一向に感染者が減らないことに疑問視する向きもあるようだ。オリンピック関係者はワクチン接種を済ませてから来日するという報告だったが、感染する数字が毎日のように発表された。

高齢者の多くはコロナのワクチン接種が今かいまかと首を長くして待ち望んでいた。というのも、高齢者はコロナに感染すると重症化、あるいは死に至ると専門家からたえず喧伝されたので耳底にこびりついたからだ。

政府はワクチンを公平に配送することに注力し、接種は各自治体に任せられた。ワクチン接種はやれ配送がうまくいかない、量が不足、大規模接種会場は開いたかと思うと、閉じる。途中から感染者の多くが五十歳以下の若年層だという。それでも若者は緊急事態宣言下の路上飲みを止めない。飲食店も補償金だけでは店を維持できないと、酒の提供を続けることも多く、日本列島はワクチン

に振り回され続けてきた。

「これほど短期間で承認したワクチンには無理がある」と接種拒否の人がいる。さらにこれは二回で打ち止めではなく、これから先、複数回打ち続けるのは、心配は尽きないのである。ワクチンより治療薬ができないことにはどうにもならない気がするが。

「まったく同感だね」

「日本政府の対応に覚悟がないように見えますね」

「そろそろ小説の続きを読むよ」

「わかりました」

片桐齊造は大正八年、父・藤太郎と母・しずの間に生まれた。男四人、女二人の兄弟姉妹で、齊造は次男。長男は忠信で齊造の上に二人の姉がいた。長女の田鶴子は一歳の時、病魔に襲われ逝っていた。三男操(みさお)四男・信哉(のぶや)が続いていた。

母のしずは浪華相銀の藤田万吉の姉である。万吉は片桐齊造にとっては叔父である。父の藤太郎は明治二十二年生まれである。そのころの日本は近代国家の仲間入りをしようと、国威発揚を図っていた。藤太郎が生まれた翌年には、第一回総選挙が行われたが、有権者は地主が高給取りの上級役人など全国民の二・%とひどいものだった。政府は富国強兵策を強力に推し進め、重工業が目覚ましく発達する時代であった。

父の藤太郎は早稲常小中学校から地元の富田林中学校に進んだ。同中学校の第三回卒業生である。学校を出ると、家業の「片桐林産」を引き継ぎ、やがて農協の組合長や千早村の村議会議員など村の要職に就いた。

「早うに起きて山に行つて、草刈りしてこい」

日曜日の朝、遅くまで寝ていると父の藤太郎は怒った。

金剛山のロープウェイ駅周辺をはじめ、山頂から葛城山にかけて膨大な山林約百町歩を所有していた。杉やヒノキの幼齢林の周囲に生えている雑草の下刈りが齊造ら兄弟の仕事である。林業での機械化は伐木や造林で九〇%、集荷で七〇%に達しているが、ほかの作業ではほとんど進んでいない。手間がかかるのである。山で仕事をすると山林労働者を地元では「山ゆきさん」と呼んでいるが、いまでは二十人足らずにまで減っていた。

村は都市化の波にのまれ、若い労働者は大阪など都市に出てしまふ。山ゆきさんの高齢化が進み、後継者難に悩んでいる。

杉やヒノキは人間と同じだ。植林して約十年間は雑草の下刈りに大変な労力を要する。人間も十歳ぐらいいまで親の目が離せない。植林後二十年ぐらいいまでになると、切り出しに便利な山林であれば用材として利用できる。大きく育てるには間引きもしなければならぬ。四十年経てば柱に使用できる。さらに六十年にもなると、その木は製材して板にすることが可能となる。八十年も経つと、もう皆伐して幼齢材にする方が採算的に良いといわれる。人間の方は高齢化社会になったとはいえ、八十

歳にもなると皆伐のようになる。

杉やヒノキ一本が一人前の商品になるまで八十年かかるわけで、親子、孫と三代にまたがっての商売である。これほど息の長い商売はほかにあまりあるまい。片桐が子供のころ、電柱や酒樽用に主眼を置いていたが、戦後は建材、とくに柱角材の小丸太が中心になったので、五十年〜八十年で主伐する経営者が多いようだ。

千早赤阪村は昔から林業が盛んである。隣の奈良県吉野村に次いで声価が高い。森林面積は村の八〇%を占め、うち人工造林が八〇%を占め、人工林の比率がきわめて高いのが特色である。材木は奈良の桜井、高田の素材市場に運ばれる。造林では杉、ヒノキが混植されているが、最近の比率は杉二割に対してヒノキ八割の割合である。

林業では木を切つて売らない限り税金(取引時)がかからないので、収益率がよく財産形成の投資として人工林を求める潜在需要が結構あるという。猫も杓子も財テクブームだが、あなたのお孫さんに緑の財産を残そうというキャッチフレーズで造林を奨励する方がよい。林野庁が国有林の森づくりに「分収育林制度」を設け、すすめている。

木材の用途は時代と共に変わっており多様化している。南北朝時代は千早城、赤阪城の築城に使われたし、大阪築城の折はその一部用材に千早村から運ばれたという。戦前は酒、醤油の樽など包装資材としても利用される。また、第二次大戦では木造船に多く使われたし、敗戦で焼け野原となった大阪や東京では、建材として飛ぶように売れた。

昭和三十年ごろまで千早赤阪村は凍豆腐の産地としても知られ、その製造燃料に雑木から薪をつくり、クヌギは薪や木炭にして家庭用燃料として売った。

凍豆腐は天延製法で冬場のみつこつていたため、年中つくる人工豆腐に押され衰退。家庭でも燃料は薪や木炭を使わなくなった。このため、炭焼きも消えていった。殿中、橋梁、稲架、ブドウ支柱などの農業資材、机、足場丸太などに使用されているが、これらもプラスチック、コンクリートなど新しい材料に押され、木材の年産量は昭和四十年以降、激減している。

るり子が廊下を急いで書斎にやってきた。

「菅総理が退任するそうですね」

「そうか。総裁選には出ないのか」

「そのようですね」

「彼は女房役としては適任だったが、国のリーダーとしては無理だったのだろ」

「二代続いて総理の座を投げ出しましたね」

「そうだな。誰がやっても難しいとは思いますが、これかもっと課題が多く、困難極まりないだろう」

「それにしても河村市長の金メダルをかじることや、常滑のイベント会場で酒類を提供して感染者を出した」ことなど、どうかしていますね」

「なかなか先が見通せないな」

るり子は書斎を出た。

# 私の出会った作品 (65) 杉本武之

◎北杜夫(その1)

大学2年生の時に『どくどく』のマンボウ航海記』を讀んで以来、私は熱狂的な北杜夫ファンになりました。彼は私よりも一回り年上の作家です。しかし、私には同じ年頃の人のように親しく感じられました。同年齢の作家に藤沢周平や吉村昭や城山三郎がいますが、彼らは北杜夫よりもずっと年上と感じられます。

北杜夫は老成することなく永遠に少年のままでいた。いつまでも親しく話しかけられる友人みたいな作家でした。威厳を示すことなく、いつもぼんやり夢見ているような感じを与える作家でした。彼の文章を読むと、私はいつもホッとした気分になりました。

彼の生涯を辿ってみましょう。昭和2年(1927)5月1日、東京で、父・齋藤茂吉、母・輝子の次男として生まれた。本名は齋藤宗吉。父は有名なアララギ派の歌人で青山脳病院の院長であった。母は青山脳病院の創立者・齋藤紀一の次女。11歳年上の兄は齋藤茂太。姉と妹が一人ずつ。



『北杜夫』

父・齋藤茂吉の日記。「五月一日。午前ヨリ輝子陣痛ノ気味アリ。直グ自動車ニテ、赤十字ノ産院ニ行キ、十時頃、男子安産ス」昭和9年4月、青南尋常小学校に入学。音楽と体育が苦手だったが、算数と図画は得意であった。

「なかなか算術が得意であった。受持の先生は福岡先生と言ったが、ある時、私が与えられた問題をすぐ解くと、『齋藤君は算術の神さまだ』とほめた。休み時間になると、級友が『やーい、神さまやーい』とからかって追いかけてくるのを、私は2年上の姉のアルミ工場に動員され、終

戦を迎えた。昭和23年4月、東北大学医学部に入学。父と二人で夏休みを箱根の山荘で過ごした。「私は東大医学部はとも無理だと思ったから、仙

昭和25年、同人誌「文芸首都」に北杜夫のペンネームで『百蛾譜』を投稿した。「文芸首都」という同人雑誌が投稿を受け付けるというので、『百蛾譜』という10枚の小説を送り、採用された。これが北杜夫の名を使った初めての作品であった。昭和27年3月、東北大学医学部を卒業し、同大学付属病院でイン턴実習。昭和28年2月25日、父・茂吉が心臓喘息のため死去。5月、慶應義塾大学医学部神経科教室の助手になった。6月、医師国家資格に合格。昭和29年10月、『幽霊』を自費出版。

昭和31年、『文芸首都』7月号の「人工の星」が芥川賞候補となった。翌年も「狂詩」が芥川賞候補となった。昭和33年11月、水産庁漁業調査船「照洋丸」の船医

となり、東京湾から出航した。「私はトーマス・マンを熱愛していたから、一度ドイツへ行ってみたかった。それで政府交換留学生試験を受けることにしたが、研究論文一つ無いので書類選考で落とされた。水産庁のマグロ調査船「照洋丸」が船医をさがしているのを知り、思い切って乗船することにした。当時居候していた兄の家では、六百トンの船で北ヨーロッパまで行くのは危ないと言われたが、母だけは「男なんでものは、若いうち、どんどん苦労しなきゃいけません」と賛成してくれた。昭和34年4月末、帰国。「新潮」2月号の「谿間にて」が芥川賞候補となった。昭和35年3月、『どくどく』のマンボウ航海記』を中央公論社より刊行。ベストセラーになった。6月、『夜と霧の隅で』を新潮社より刊行。7月、『夜と霧の隅で』が芥川賞を受賞した。「5カ月の航海が終わった時、その話が東京新聞にかなり大きく出た。そのた

め、初め3社の出版社からその話を書かないかと依頼があった。(中略)当時の私はごく運筆であった。しかし、体験だけを書けばいいし、航海中の詳しい日記もあるし、思ったより早く進んだ。三百枚余の書下ろしを2カ月足らずで渡すことができた。昭和36年1月、慶応大学の医局を辞め、兄・茂太の経営する齋藤神経病院を手伝った。4月、横山喜美子と結婚。翌年4月、長女・由香が誕生。

昭和39年4月、代表作の『椽家の人びと』を新潮社より刊行。「椽家の人びと」は、いつか書こうと思っていた長編であった。大学時代から、私はトーマス・マンの『ブデンブローック家の人びと』を模して自分の家のことを書きたいと考えていた。マンの生家はリュベックで由緒ある商家だったが、初めはたくましい生活力があった血が、代々次第に紳士然としてくるとその力強さを失い、更に芸術性を帯びてくると弱々しくなっていくという没落史である。話に聞く祖父などのことはいかにもそれに似たように見えたからである。昭和41年4月、最初の躁病になり、大言壮語したり、病になり、大言壮語したり、株を買ったりした。その後、しばしば躁病と鬱病を繰り返すようになった。特に昭和51年の躁病の時には、株取引に熱中して大損害を被った。「昭和51年(1976)の躁の時、後で考えてもまさしく悪夢のようなものであった。株式投資の雑誌を買ってきて、思いつくまま四、五銘柄を買った。するとそれらは次第に値下がりしてゆくようである。証券会社の人に聞くと、今は優良株は駄目で仕手株ばかりが踊ると言う。それで教えられるままに、仕手株をまた三、四銘柄買った。それらは確かに値上がりしてゆくようであった。私はすっかり調子に乗ってしまった。動かす資金も多い方が多く稼げると思いついで、ついに全財産をつぎ込んでしまった。ついに新潮社から前借りを開始した。時に額も増え、他の出版



『杉本武之プロフィール』

少人数での家族葬専用ホール  
大阪屋リビング 常滑北  
誠意を込めて安心のお手伝い  
大阪屋葬祭  
TEL0569-35-4949  
わーくり知多協力店 大阪屋葬祭 | 検索

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン  
(有)知多エッグ  
知多郡武豊二ツ峯380  
TEL0569-73-6341

## この指とまれ (308) 氏原朝信

昭和55年度常滑西小学校二年二組「どろんこ」

八木くんと土井さんが「どろんこ」の詩を讀んでくれました。じょうずと思いました。(I・直城)今までも学級通信に載せたときには、讀んでもらっていませんでした。

### なんでかな

Y・康代  
ほいくえんのとき  
学校に早くになりたいな  
と思っただけ  
学校に入ったら  
ほいくえんに  
もどりたいなと思っ  
た  
なんでかな

### おい 先生

N・雅貴  
おい 先生  
ぼくがなんにも  
していないのに  
先生がおちやを  
かけようとした。  
みんながわらったから  
気がついた

### あね 先生

T・雅子  
あね 先生  
先生は どうして  
いつも左手でもって  
右手でいつも  
ひげをとっているの  
いつも学校にくるまえ  
うちでちゃんとひげを  
そってこないのかな  
でも  
少しかけられたんで  
はらがたつて  
心の中で  
「ばかやろう!」  
先生 しんじませ  
え」と言っ  
た

私のお父さんは  
いつも長くなる  
とお母さんに  
「ひげをそったら」  
て言われると  
そののに  
先生は  
なぜ、そってこないの

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!  
簡単! イカと里芋と人参の煮物  
里芋の匂をわかれ、イカもお値打ちになってきました。新米と共にいただきたい秋のおかずです。

【4人分】  
だし汁..... 500cc  
酒..... 110cc  
みりん..... 50cc  
砂糖..... 30~40g  
しょうゆ..... 50cc

《だし汁の作り方》  
①水600cc・昆布5cm・かつお節7gを用意。  
②水・昆布を鍋に入れて中火にかけ、煮立ったらかつお節を入れ弱火にし、1~2分煮る。  
③火を止め、かつお節が沈むまで置く。  
④ざるにペーパーを置き、こしておく。

材料  
A  
B  
C

作り方  
①鍋にAを入れ強火にかけ、煮立ったらBを入れ2分煮てイカを取り出す。  
②①の鍋にCを入れ、強火にして煮立たせる。火を弱火、落としふたをして15~20分煮る(こげつき注意)。竹串がスッと刺さったらイカを戻し入れ2~3分煮合わせる。  
③当日、翌日と味が染み込みより美味しくなります(冷蔵庫保存3日OK)。

常滑市民文化会館  
ホール  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「中日写真協会写真展示」十日(水) 午前九時~午後五時 会場 常滑地区センター 問合せ 中日写真協会 353455(加藤)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「神明展」十三日(土)~十四日(日) 午前九時~初日同十二時~午後五時(最終日同四時) 第一・二展示室 問合せ 神明会 349078(山本)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「創作舞芸会発表会」十四日(日) 開場 午後五時 開演 午後一時(一回三時) 入場無料 問合せ 常滑市文化会館 346183(平野)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「Dance Studio J.O.J.O 第2回発表会」二十七日(土) 開演 二時半 開演 四時半(一回五時) 入場料 千円 Dance Studio J.O.J.O 3000(1413066)(吉賀)  
あなたのギャラリー  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「中日写真協会写真展示」十日(水) 午前九時~午後五時 会場 常滑地区センター 問合せ 中日写真協会 353455(加藤)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「神明展」十三日(土)~十四日(日) 午前九時~初日同十二時~午後五時(最終日同四時) 第一・二展示室 問合せ 神明会 349078(山本)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「創作舞芸会発表会」十四日(日) 開場 午後五時 開演 午後一時(一回三時) 入場無料 問合せ 常滑市文化会館 346183(平野)  
令和3年度文化の日記念文化振興事業「Dance Studio J.O.J.O 第2回発表会」二十七日(土) 開演 二時半 開演 四時半(一回五時) 入場料 千円 Dance Studio J.O.J.O 3000(1413066)(吉賀)  
あなたのギャラリー  
常滑地区伝統文化 いけばな親子教室



### わが家のニューフェイス



石黒ひかり(2才) こうせい(5才) 武豊町

### 愛とMy Family



大迫滯央(3才) 空央(1才) 常滑市

写 真 ・ 文	緒 に 走 り た い な あ こ 石 黒 さ き	私 も 早 く 乗 れ よ う に な ら ず	兄 ちゃん は 自 転 車 に 乗 ら な い	み んな お 散 歩 行 く の が 好 き	て い る よ 。お 休 み の 日 は 家 族	つ け る と ニ 人 で い て 面 白 い こ と を 見	一 緒 に 遊 ん で い て 面 白 い こ と を 見	し い お 兄 ちゃん が い る よ 。い つ も	で す 。私 は 、 や さ	食 べ る こ と が 大 好 き	こ ん に ち は 、 ひ かり
------------------	---	--	---	--	---	--	---	---	----------------------------------	---	---------------------------------------



写 真 ・ 文	仲 良 く し て ね 。お 姉 ちゃん 。大 迫 滯 央 。空 央 。常 滑 市	に お 出 か け し た い な 。こ れ か ら も	で 歩 い た ソ パ と マ マ と 色 々 な 所	だ 。早 く お 姉 ちゃん と 手 を つ な い	し ず く 歩 け る よ う に な っ て き た ん	ソ が と う ♡ 大 好 き だ よ ♡ 最 近 は 少	て く れ た ソ 一 緒 に 遊 ん で く れ て あ	姉 ちゃん が い ま す 。い つ も 笑 わ せ	僕 に は ニ つ 年 上 の お	き だ け ど 甘 え ん 坊 。	央 が す い た ず ら 好	僕 の 名 前 は 大 迫 空
------------------	--	---	--	---	---	---	---	---	---	---	--------------------------------------	--------------------------------------



## デュプロ販売株式会社 (名古屋)

東海・北陸地区発売元

デュプロは  
コンピュータネットワークを活用した、  
お客様の新しいビジネススタイル  
"e-BUSINESS"を提案していきます。

情報を美しく。デュプロ

# Duplo

from print to documents

## デュプロ販売株式会社

〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号 TEL(052)321-2020

訪問集金でお支払いの購読者の皆様へ

# 口座自動振替払いに切り替えませんか？

お支払いが  
ラクラク  
あんしん!

**メリットたくさん!**

- ◎毎月決まった日に引き落とされるからお金の管理がラク!
- ◎忙しい時間に手間を取らない!
- ◎不要な対面を避けられる!

ご利用可能な金融機関

- ・JA/バンク・三菱UFJ銀行
- ・ゆうちょ銀行・半田信用金庫
- ・知多信用金庫・西尾信用金庫

中日新聞  
あかい新聞店 武豊 0569(72)0356  
常滑 0569(35)2861

# 新聞配達員大募集

健康管理は新聞配達で!

詳細は担当 赤井まで  
気軽にお問合せください

中日新聞  
あかい新聞店 武豊 0569(72)0356  
常滑 0569(35)2861